



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5568

会長 土井 宏二
副会長 佐藤 猛
直前会長 森本 晴生

2015年7月～2016年6月
国際会長主題 「信念あるミッション」
アジア会長主題 「愛をもって奉仕をしよう」
東日本区理事主題 「原点に立って、未来へステップ」
東新部部長主題 「ワイズの良さを発信しよう」

書記 鈴木 健彦
高津 達夫
会計 城井 廣邦
今井 武彦
担当主事 星野 太郎

2016年 3月例会 (第649回)

(強調月間：BF/メネット)

今月の聖句

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで永遠の命を得るためである。(ヨハネによる福音書3章16節)

For god love the world so much that he gave his only Son, so that everyone who believes in him may not die but have eternal life. (John 3-16)

4月例会にて「むかでミニオークション」開催!

むかでファンド増強のため、4月例会(4/19)には、お一人1品以上の献品をお持ちください。

3月本例会

日時 2016年 3月15日(火) 18:30~20:30
場所 東京YMCA東陽町センター1階・多目的室
参加費 会員以外の方は1,500円(食事代含む)

出欠は3月11日までに今井会計までお知らせください

3月BF/メネットについて

BF:ブラザーフット・ファンド。使用済み郵便切手を集め、換金し、国際役員やBF代表が、公式の旅行をするための資金源とする。

メネット:男性会員のパートナーのこと。ワイズの活動を支え、かつ独自事業も行います。(高津 記)

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

該当者なし

3月本例会 プログラム

準備 今井 武彦 吉田 司
受付 今井 武彦
司会 神保伊和雄
会長 土井 宏二
開会点鐘 一同
ワイズソング 一同
ゲスト・ビジター紹介 司会
今月の聖句/感謝 鈴木 健彦
楽しい食事
卓話「科学、技術、真理」 鈴木 健彦
強調月間アピール 高津 達夫
ハッピーバースデー・結婚記念 司会
スマイル 吉田 司
諸報告
閉会挨拶 副会長 佐藤 猛
閉会点鐘 会長 土井 宏二

2016年 2月の記録 (*累計は期初からの24累計)

| 会員出席状況 | | メーキャップ記録 | | スマイル 今月分 | 11,400 円 |
|----------|-----|----------|-----|-----------------|--------------------|
| 正会員 | 15名 | 出席(メネット) | 0名 | 4名 | |
| 功労会員 | 3名 | 出席(コメント) | 0名 | 吉田司・吉田紘子 第二例会 | |
| 在籍者数 | 18名 | 出席(ゲスト) | 0名 | 伊丹一之 2/16 東京ク例会 | |
| 出席(正会員) | 11名 | 出席(ビジター) | 2名 | 神保伊和雄 同上 | リングブル 累計 575.65 Kg |
| 出席(功労会員) | 0名 | 例会出席総数 | 13名 | 出席率15/15=100% | むかで基金 今月分 11,400 円 |

会費振込先 みずほ銀行 津田沼支店 普通預金 2406490 東京むかでワイズメンズクラブ

2月 本例会報告

2月16日(火)午後6時半から、東京YMCA東陽町センター多目的室で2月例会が開かれました。櫻井君の司会で進み、土井会長の開会点鐘の後、東京たんぼぼクラブの越智京子さんと小原史奈子さんがビジターとして紹介され、今井君の聖書朗読と祈祷の後、タイム・オブ・ファストの月で食事を割愛して、東京YMCAの主任主事補佐である星住秀一さんのスピーチになりました。



星住さん【写真】はアメリカ・ニューヨーク州の北部にあるフロストバレーYMCAで行われている東京ニューヨーク・パートナーシップに派遣されていました。フロストバレーはキャンプに特化したYMCAで、その歴史、広さ(山手線の内側ぐらゐとか)、年間ゲストは35,000人、サマーキャンプに3,000人、サマーデイキャンプに1,100人など、現状を伺いました。使命は数年前から「キリスト教」を外しているそうです。

それに対して、フロアから、日本のYMCAのキャンプ場は狭いのですが、マーケティングが欠けているという意見があり、それへのコメントもあり、賑やかな議論のうちに空腹感を忘れて過ごしました。

強調月間のTOFのアピールが長谷川君からあり、ハッピーバースデー、結婚記念日おめでとうがあり、諸報告の後、土井会長の閉会点鐘となりました。

出席者:土井、伊阪、今井、櫻井、佐藤、城井、鈴木、高津、長谷川、星野、森本

ビジター:越智京子、小原史奈子(東京たんぼぼ)

スピーカー:星住秀一(東京YMCA主任主事補佐)

(敬称略) (森本 記)

「東新部フレッシュワイズ・セミナー」報告

2016年2月6日(土)13:30より東京YMCA山手センターにて開催された。今回は新入会者の参加が少なく残念でしたが、内容が濃く参加者には満足していただけたと思います。



総合司会は太田委員(部会員事業主査)。伊丹部長の開会の挨拶に続き、「ワイズメンズクラブについて」講師・田中博之君(直前東日本区理事)がチャートによる「絵解き」、お得意の話術でたっぷりと楽しく解りやすく解説され、何回聞いても成程と納得のいくお話でした。

続いて「YMCAと会員部」講師・菅谷淳氏(東京YMCA副総主事)。一企業より転職してYMCAに入職し、とちぎ

YMCAを始めワイズとの関わりを通じてYMCAの今後の在り方など多くを語っていただいた。

第3部は伊藤委員(東日本区LT委員長)の司会で「フリーストリーキング・YMCAとワイズ」。参加者全員が発言し、思いを話し、閉会時間を超えて散会した。

当日の予定に部長公式訪問(東京まちだ・東京コスモス合同の第二例会)があり、伊丹部長と部役員およびコスモス会員は会場へ向かった。時間のある人は懇親会(伊丹亭)に参加した。

参加者:亀井大輔(東京)、村上綾子(信越妙高)東新部2名。徳永浩一(千葉)関東東部1名。大高治(横浜)湘南・沖縄部1名の計4名の新入会者。他にベテランワイズ・メネット7名、講師・主催者6名。参加者合計:17名。

(櫻井部LT委員長 記)

ASCAクラス20周年記念講演会参加報告

ASCA(アスカ)クラスとは、東京YMCAの発達障害児の支援事業です。発達障害とはLD(学習障害)、AD/HD(注意欠陥・多動症)、ASD(自閉スペクトラム症)等の課題のある方たちの支援クラスです。この事業をYMCAが始めてから20年になりました。

2月14日(日)、山手コミュニティーセンターで「発達障害のある子の高校卒業後の“社会自立”の実現に向けて」と題して講演会が100名余の人たちを集めて開催されました。内、出席者の半数が発達障害者の家族の方、残りが日常の仕事で発達障害者との関わりのある方・発達障害に関心のある方たちでした。

支援クラスの子供たちの個性から、時に学校や、社会生活を難しくするケースがあります。特に近年は、子供たちが大学生活や就職するにあたり「社会的自立」で困難に直面しているケースがあります。講演会では、発達障害児・者の社会的適応を支援するための学びをする機会を与えられました。

因みに、「ASCA」とは、Academic Skills「学力」、Social Skills「社会性」、Communication Skills「コミュニケーション能力」、Association「仲間作りの場」の頭文字をとっています。(今井 記)

東京センテニアルクラブ10周年記念祝会 報告

2005年6月4日チャーターの東京センテニアルYサービスクラブは、2月20日(土)午後3時より、在日本韓国YMCAにおいて創立10周年記念祝会を開催しました。

第1部は申会長のメッセージと井川会員によるソプラノ独唱「春の声」でスタート、続いて「10年の歩み」が会長と田附担当主事から語られました。

祝辞では、伊丹東新部部長がクラブ誕生までの経緯とアンケートから見たセンテニアルの良さについて、金在日本韓国YMCA総主事がクラブの貢献について語りました。ジュネーブの西村国際書記からのメッセージも披露。

記念講演は、クラブ設立に尽力された奈良昭彦元アジア会長を海外?から招き、「淡路島からワイズを眺める」と

題して、ワイズの展望が語られました。

第2部は祝会、権藤東新部監事の乾杯でスタート。ふんだんに用意された韓国料理を楽しみながら、藤井元国際会長(認証状伝達の区理事)、伊藤元東新部部長(チャーター時部長)、長谷川東京八王子クラブ会長(スポンサー)から祝辞をいただきました。韓国のIBC近海クラブからも会長以下3名が出席、交流を深め、最後は全員で「バラが咲いた」を合唱、閉会となりました。(伊丹 記)

津波の教え石 建立

2016年2月27日石巻市尾勝町名振地区に私達東京むかでクラブがプロデュースしてきた津波の教え石が立派に建立でき、感謝の会が開催されました。除幕式には地元住民関係者60名以上が参列、ワイズメンズクラブ、YMCA関係者、ミサワホーム関係者38名が参列し、立派な除幕式となりました。除幕式には住民全員が参加するといった企画で大いに盛り上がりました。除幕式後、石巻市亀山市長のご挨拶で感謝の意が伝えられました。



今回の企画は「幼子が走り登る様子」を、島田市の彫刻家大塚亮治氏のブロンズ像が地元の人達に家族の大切さを語り伝える象徴となりました。メディアの取材も多く、盛況に取材を受けることが出来ました。

除幕式後地元住民の感謝の会が開催され、東北ミサワホームはじめ協賛頂いた関係者に感謝状が渡されました。今回仙台青葉城クラブ清水氏の多大なるご尽力で、ワイズメンズクラブ、国際協会、東日本区、東西日本区ペンタゴン協賛の輪が広がり、全国区の活動になることが出来ました。清水氏のご努力とご好意により、今回の津波の教え石が実現したといっても過言ではありません。むかでから土井会長、伊丹東新部部長、櫻井、森本、神保、城井の6名が参加いたしました。参加者からとても良い会であったとの言葉を頂きました。

皆様のご協力とご支援に心からお礼申し上げます。

(城井 記)

会 長 通 信

退職し早くも11年あっという間に時が過ぎ去りました。退職後はのんびりと自由気ままに過ごせるかなと考えていましたが大間違い、結構忙しくさせてもらっています。何故こんなに忙しいのか良く解りませんが、「何でも頼まれば引き受けるからよ」とワイフによく言われます。考え

てみれば東京都鳥獣保護員、淡の須町会理事、葛飾警察署友の会理事等の公的なもの、私的な会として勤務していた会社のOB会の副会長、下町居酒屋探訪会、シンガポール会、日の出会の幹事等ですが、毎月1~2回会合があります。そして東京むかでクラブの会長です。

現役のころは仕事をこなしながらいろいろな会に属したりしていましたが、余裕はありました。今は全く振り回されています。その差は何か。一番は私の取り組み方にあると思います。今はどちらかというリードするよりフォローのほうに力が向き、何事も決められないことです。悪い表現ならば前向きではなく後ろ向き。引っ張るのではなく引っ張られるという事です。したがって責任感も薄くなりがちで私自身大いに反省しなければなりません。

一般的な組織は目標が明確ですから方向は決まっています。しかし私的な組織は目標の一致が難しい状況です。入会するときの思惑がまちまちであり、目標も目的もまちまちです。私的な会の共通点は新規入会者が少ない。従って高齢化が進み人数縮小になり、そのうち解散という局面に立たされています。

私が入会しているある会は唯一会員が増えています。その大きな理由は、ある時期会長が変わり、大幅に会則、入会条件、会費等の見直しをしましたが、それよりも会自体の目標を自分たちがまず楽しむ、そのために何をするかを考える。自分たちが楽しくなければ会は発展しないを心棒にしました。それまでは東京むかでクラブと同じく、ゲストを招きそのテーマについてディスカッションをする会で、どちらかという勉強会でした。今は楽しむために何でもありますが、但し料理の会を除いてお酒なしは守られています。今は2か月に1回ゲストディスカッション、その他の月は料理、楽器演奏、自慢話大会、若手落語家招待等で、時間は4時から7時までの3時間ですがあつという間の楽しい時間です。スタートを4時にしたのも意味があり、仕事をしている人でも月に1回決まった日だから自分で時間コントロールができるはず。前もって準備をすれば可能という考え方で決められたそうです。

東京むかでクラブとは主旨、目標はちがいますが、なにか活性化のヒントになればと記しました。参考までにそれまでは順番で会長をやっていましたが、ある時選挙という事で54歳の女性を選出されました。その時の女性は「私に騙されたと思い1年間自由にやらせて」が条件でした。最初は戸惑いましたが今は盛況です。大きな変化は飛躍のビッグチャンスでもあることを肝に銘じ、恐れずむかでクラブの会長1年4か月やり遂げ、次期会長につなげたいと考えています。発言の厳しさは私の熱き想いと善意に解釈頂ける事を切望します。通信の長文も熱き想いとご理解下さい。

<2016年3月の予定>

1日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会

4日(金) 東京センテニアル・3月本例会

東新部部長公式訪問

- 5～6日（土・日）東日本区次期クラブ会長・部役員
研修会（東山荘）
- 8日（火）東京・3月本例会
- 9日（水）東京目黒・3月本例会
- 14日（月）東京まちだ・3月本例会
- 15日（火）東京むかで・3月本例会
- 17日（木）東京世田谷・東京西・3月合同本例会
- 22日（火）東京むかで・3月第二例会、
- 24日（木）信越妙高・3月本例会
- 26日（土）茨城クラブ10周年記念例会
- 26日（土）東新部次期部役員準備会 2回目
- 26日（土）東京コスモス・3月本例会

<4月以降の予定>

- 5日（火）東京むかで・ブリテン印刷会
- 7日（木）東新部役員会（18：30 東陽町 多目的室）
- 16日（土）第3回東新部評議会・次期クラブ役員研修会（13：00 東陽町センター・ウエルビー）
- 19日（火）東京むかで・4月本例会
- 26日（火）東京むかで・4月第二例会

ワイワイキャンプ

先月号で提案したように、今年度の春、秋と予定していた山中キャンプ場でのテストキャンプは、春を取りやめて秋のキャンプ1本に絞ることが本例会で決定された。その代案として春のテストキャンプの代わりに、数人の有志によるミニミニキャンプを春に実行する。（鈴木 記）

2月 第二例会報告

第二例会は2月23日、多目的室において東新部の部長公式訪問で来られた役員の皆様を迎えて開かれた。

議事は最初ブリテンの記事の内容に沿って検討され、記事が決定された。次に部役員による各クラブへの公式訪問の意義について質問が出され、部長から部と各クラブの連携のために必要であるとの説明があった。さらに質問が出て、これだけ多数の部役員を個クラブから選出するとクラブの実行運営に支障が出ないかとの質問があった。そのことは実際問題で解決策を検討しなければいけないとの回答を得た。次にクラブの活動として新しいプログラムを作成し実行することでクラブの活動を活性化していくワイワイキャンプ実施推進活動等は評価された。

最後に3月の例会における卓話者を早々に決定することとして例会を終了した。（鈴木 記）

出席者：土井、伊丹、今井、櫻井、神保、鈴木、高津、星野、吉田司、吉田紘、
ビジター：細川剛次期部長、太田勝人会員増強主査、村野繁国際・交流主査、佐藤茂美監事

東京YMCAニュース

◆春休みスキーキャンプ受付中！！

春休みには子どもたちを対象に8つのスキーキャンプを開催します。「できた！」の喜びや達成感にあふれたスポーツ、それがスキーです。子どもたちの貴重な成長の

機会をぜひお孫さん、お知り合いの方々へお勧めください。すでにキャンセル待ちのキャンプもあります。

◆東京YMCA会員増強キャンペーン実施中！！

1000名の壁を超えて目指すは1200名。3月まで会員増強キャンペーンを展開します。ぜひ皆様のご協力をお願いします！

・クラブでYMCA会員率100%を！（現在89.4%）

・未会員の方へのお誘いを！

パンフレットや申込書などお誘いキットの用意があります。詳しくは星野まで。

◆東京YMCA午餐会

科学思想史を専門としながら幅広い研究をされている荒川紘先生を福島からお招きします。3・11から5年、なぜ福島県に東電の原発が設置されたかを探りながら、フクシマをどう再生すべきか共に考えます。

【卓話者】荒川 紘（あらかわ ひろし）氏
（静岡大学名誉教授）

【テーマ】故郷フクシマの未来を考える

【と き】2016年3月17日（木）12:00～13:30

【ところ】東京大学YMCA

（南北線・東大前駅歩0分）

改札前エレベーターをのぼってすぐ。

【参加費】3,000円（食事なし1,500円）

【お申込み】賛助会事務局 tel.03-3615-5568

◆第800回 東京YMCA早天祈祷会

【と き】2016年4月1日（金）7:00～8:30

【ところ】東京YMCA山手センター 1階ホール

【奨励者】勝田正佳氏（東京YMCA評議員会会長）

（星野 記）

2月 会計 報告

1. 月間収入・支出合計（城井・今井 記） 期間2/1～2/29

| 口座名 | 月間収入額 | 月間支出額 |
|-------|---------|----------|
| 一般口 | 16,028円 | 157,098円 |
| ファンド口 | 11,424円 | 10,108円 |

- ・一般口支出 区費130千円、例会費 11千円
センテニアルクラブ創立祝金 10千円
- ・ファンド口収入 スマイル11千円
- ・ファンド口支出 事業費補填 10千円

2. リングブル 2月預かり G:グループの略

今月はお休みでした。ご協力感謝いたします。

今後も応援よろしくお願ひいたします。（神保記）

編集 後 記

2月は部長公式訪問の月で信越妙高を含む7クラブ訪問、その他にフレッシュワイズ・セミナー、多摩センター地域新クラブ、東京センテニアルクラブ10周年、石巻市名振地区津波石除幕式と、東奔西走のひと月でした。29日にブリテン編集、うるう年に感謝。（伊丹 記）